

「私と読書」

研究情報図書部

大竹悠平

昨年度に引き続き図書館通信「みなみ」の最初の執筆者となることができ、嬉しく思っている。というのも、昨年度の原稿に間違いがあり、それを訂正させてもらう機会をいただけたからである。どんな間違いかというと、寄稿のなかで、ジブリ作品の『耳をすませば』を紹介させてもらったのだが「澄ませば」と間違っ て漢字表記にしてしまった。「大好きな作品なのに、やらかした！」……衝撃を受けたのがついこの間のようで、月日が経つのは早いな、としみじみと感じている。

さて、昨年度の私の図書館通信のテーマは「父と読書」だった。図書館通信の執筆が決まったのをきっかけに読書好きの父からおすすめの本を紹介してもらった、という内容だ。私の父は昨年度まで松山から宇和島までJRを利用して通勤しており、その通勤時間でたくさんの本を読んでいたのだが、そんな父のように今年度からは私がJRで通勤することになってしまった。そうと決まれば、私もこの長い通勤時間を利用してたくさんの本を読んでやれ、そう考えて本屋に向かった。

本屋で目に入ったのが「本屋大賞」のポップである。私が本屋に向かったその日は「2023本屋大賞」の発表の日だったのだ。ここで知らない人に「本屋大賞」を説明しておく、毎年書店員の方が「面白かった」、「お客様にも薦めたい」、「自分の店で売りたい」と思った本を選び投票を行い、大賞を決定している文学賞である。この「本屋大賞」から多くの作品がドラマ化したりアニメ化したりもしており、みなさんも知っている本が多くあるのではなからうか。さて、今年の大賞は『汝、星のごとく』（風良ゆう 著）である。この本は「芥川賞」と並んで有名な「直木賞」の候補にもなっているそう。私はこの『汝、星のごとく』と、風良ゆう氏が同じく2020年に本屋大賞を受賞した『流浪の月』を購入し、読んでみることにした。

『汝、星のごとく』に出てくる「暁海（あきみ）」と「權（かい）」、『流浪の月』に出てくる「更紗（さらさ）」と「文（ふみ）」——どちらの主人公たちも心に孤独を抱えていて、生きることには不自由さを感じている。惹かれあったり、すれ違ったりを繰り返しながら成長していく主人公たちにとっても切ない気持ちになった。多感な時期を生きるみなさんも、多かれ少なかれ悩みを抱えていて、傷つくこともあるかもしれないが、そんな生きづらさを感じながらも頑張ってみようという気持ちを与えてくれる本ではないかなと思う。詳しいあらすじについて述べるのはやめておくので、気になった人はぜひ読んでみてほしい。

さて、この本を読み終わった私は、今、『Python1年生』というプログラミングの本を読みながら電車で勉強をしている。小説だけでなく色々な本を読むことが自身の視野を広げ、人生をより豊かにすると私は思っている。忙しくて時間をとれない（私も忙しく、1本を読むことのできる時間は通勤の片道1時間ぐらいだ……）かもしれないが、少しでも読書する時間を見つけてほしいと思う。少し余裕をもって登校し、毎日の10分の朝読書を11分にすることでみなさんの人生が豊かになるかもしれない。昼休みや放課後にふらっと図書館に寄るだけで、新たな出会いや発見があるかもしれない。「本を読む」という行為にはそんな不思議な力があるのではないかと、そんな気がしてならない。

（『汝、星のごとく』は、間もなく入荷する予定です。その他、本屋大賞の候補に選ばれていた9作品すべて本校の図書館にありますので、ぜひ読んでみてください。）

前期 11.5 冊 後期 5.1 冊 全体 8.2 冊

上記の数字は、昨年度 1 年間の貸出冊数の平均です。前期生と全体では、目標達成！

今年度も、図書館の貸出冊数の目標は、6 冊以上です。そして、家庭読書も含めた全体の読書冊数は、17 冊以上。ぜひ、目標達成に向けて、頑張りましょう！

図書館通信『みなみ』では、毎月、図書館からのお知らせや図書委員オスズメの本を紹介していきます。今回は、本の貸出しについてお知らせします。

☆図書館の貸出しについて☆

- ☆利用時間 開校日の昼休み・放課後 5 時まで
(コピー機の使用も、昼休みと放課後 5 時までです。)
(コピーは、1 枚 10 円です。カラーコピーはできません。)
(両面コピーはできますが、20 円かかります。)
- ☆貸出し冊数 一人 3 冊まで
- ☆貸出し期間 1 週間
- ☆延長手続き 本に図書カードを添えて、カウンターで延長を申し出てください。

～お知らせ～

- 卒業記念品として、空気清浄機 (2 台) を図書館にいただきました。更にきれいな空気の中で図書館を利用することができると思います。空気も心もリフレッシュ！しましょう。
- お待たせしました！『Newton』の払い下げを行います。2022 年 5 月から 2023 年 4 月までの『Newton』12 冊です。欲しい人は、5 月 16 日までに、赤松まで連絡してください。後日、希望者でジャンケン大会を行います。(無料です。)
- 先日は、本の購入希望を出していただき、ありがとうございました。要望していただいた全ての本を購入することはできませんが、6 月には図書館に並ぶ予定です。どんな本が入るかは、6 月の図書館通信でお知らせしますので、楽しみにしてください。
- 今年度の貸出しを開始してから、まもなく 1 か月が経ちます。本を延滞している人は、至急返却してください。まもなく、延滞者リストを作成します。

